

新潟総踊り祭実行委員会



Profile

にいがた総おどり祭は、日本最大級のオールジャンルのダンスフェスティバル。全国各地、海外からも踊りのグループ、個人が集まる踊りの祭典です。国籍も、年代も言葉の壁も価値観も、そしてダンスのジャンルすら超えて、繋がり合う3日間。

参加条件はただ一つ。心を込めて踊ること。

HIPHOP、ジャズ、よさこい、チア、民族舞踊、フラメンコ、サルサ、体操、創作ダンス・・・
にいがた総おどりは、毎年14を超えるあらゆるジャンルの踊りが集まります。
20万人を超える観客・参加者が集い、新潟が熱狂に包まれます。

祭の開催テーマは「次の世代に受け継ぐ心」

2001年、にいがた総おどり祭は、明るい未来を願う若者たちによって誕生しました。
「次世代を担う若者たち・子どもたちのために、感動ある世の中をつくる」、そのために開催を続けています。

開催テーマ実現のための主な取り組み

- ①300年前の新潟に実在した熱狂的な盆踊りを現代に復元した「下駄総踊り」。今では新潟を代表する文化として、各地で大勢の方に親しまれています。
- ②年間活動として新潟では教育の一貫として多くの小中学校で総踊りが取り入れられ、子どもたちにとってもお祭りは夢の一日になる。
- ③繁華街から衰退の危機にある商店街まで、バラエティ豊かな会場が存在し、その一つ一つに地元の世界があることも魅力。
- ④全国の踊り子が合同で半年をかけて準備する「華鳥風月プロジェクト」や、高齢者の健康づくりのために実施する総踊り体操など、何気ない人々がみせるすさまじいエネルギー。この民衆の力こそが観客の心をわしづかみにし続けてきました。

開催18年目。
進化を続ける踊りの祭典。

“地域活性の大きな力”として数々の名誉ある賞を受賞、全国的にも高い評価をいただいています。

- ・「第20回 ふるさとイベント大賞 優秀賞」
- ・「第2回 ジャパン・ツーリズム・アワード 国内・訪日領域ツーリズムビジネス部門賞」
- ・「新潟市表彰」
- ・「第14回 NIKS地域活性化大賞 奨励賞」